

ピッコロシアター感染防止チェックリスト〈2〉

①マスクの常時着用の奨励	☒ マスク着用状況を確認し、着用のない人には個別に注意等を行う
	☒ マスクを持参していない人には、主催者が配布・販売し、マスク着用率100%を担保する。そのための人員を配置する
②大声を出さないことの奨励	☒ 大声を出す人がいた場合は、個別に注意等を行う。そのための人員を配置する
③手洗・手指消毒	☒ こまめな手洗いを推奨する
	☒ 受付・楽屋・舞台袖等、必要箇所に必要量の手指消毒液を設置する
④消毒の徹底	☒ 施設内(出入口、トイレ等、ウイルスが付着した可能性のある場所等)をこまめに消毒する→抗菌コート済
⑤換気・楽屋での注意	☒ 法令等を遵守した空調設備の設置、こまめな換気を行う →客席やホールの扉を閉めることで換気システムがより機能します
	☒ 楽屋では窓を開ける、空気清浄器を適宜使用する等、こまめな換気を行う
	☒ 楽屋での面会・差し入れは控える
	☒ 楽屋では十分な間隔(最低1m)を空けるなど、利用人数を調整する
	☒ 楽屋のゴミは持ち帰ること
⑥密集の回避	☒ 時間差入退場やアナウンスでの注意喚起により、入退場の密を避ける
	☒ 会場・受付係の人員を配置し、休憩時間やホワイエ等での密集を避ける
	☒ 入場口・トイレ等での密集が避けられない場合は、収容人数を制限する
⑦身体的距離の確保	☒ 演者が発声する場合には、舞台から観客の間隔を2m確保する
	☒ 誘導員の配置など、混雑時でも密にならない程度の間隔(最低1m)を確保する
	☒ パンフレット・チラシ等の手渡しによる配布を避ける
⑧飲食の制限	☒ ロビー・ホワイエ等での対面での飲食は控える等、休憩時間中や催物前後の飲食等による感染防止を徹底する
	☒ 客席での飲食は禁止する
⑨参加者の制限	☒ 入場時に検温するとともに、有症状者は来館を控えるよう事前に周知するなど、発熱者や体調不良者の入場を確実に防止すること
⑩参加者の把握	☒ 可能な限り事前予約制とするか、入場時に連絡先を把握する
	☒ 来館者に、「兵庫新型コロナ追跡システム」への登録を呼びかける
⑪演者等の行動管理	☒ 発熱者や体調不良者は、出演や練習を控えること
	☒ 演者と観客が接触するような演出は行わないこと
	☒ 演者と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないようにする
	☒ 練習時、催物開催前を含め、発声する演者間での感染リスクに対処すること →演者間の距離(最低1m)あける・マスク着用・発声の抑制・換気等の対策を実施
⑫催物前後の行動管理	☒ 直行・直帰の呼びかけ
⑬HP等での公表	☒ 主催者は、ガイドラインに従った感染予防を行う旨、ホームページ等で公表する

※全ての催物において、当チェックリストを使い、感染予防対策を確認してください。

※後日、兵庫県から報告を求められる場合があります。当リストは、催物終了後も1年間は保管してください。

2021.11.30現在